

【それぞれの教材文の具体例】

	具体例をまとめた言葉や文	具体例
雨のいろいろ	昔から雨をいろいろな名前ですんできました (P98-L4)	<ul style="list-style-type: none"> ・春雨 ・梅雨 ・五月雨, ・夕立 ・時雨 ・みぞれ, ・きりさめ ・こぬか雨, ・にわか雨 ・通り雨
	雨が降る様子を表す言葉 (P100-L1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ぽつぽつ ・ぱらぱら, ・しとしと ・ざあざあ
	雨の降り方によって, 人々は季節の移り変わりを感じてきた (P100-L6)	<ul style="list-style-type: none"> ・「春雨」に厳しい冬から解放された喜びを感じた ・北国などでは, 冷たい「時雨」に冬が間近にせまっていることを知り, 寒さや雪に対する備えを始めた
	農耕作業にいろいろな影響をあたえています。 (P100-L10)	<ul style="list-style-type: none"> ・(都会で生活する人にとってははじめじめしているだけでうっとうしい「梅雨」も,)水田で稲作をする農家の人にとっては, 稲を生育させるために欠かせない大切な雨 ・梅雨の後半から秋にかけての台風シーズンには, 集中豪雨に見まわれることも少なくありません。田や畑を水害から守ることに絶えず気を配っていなければなりません
数え方がみがかく日本語	ものを数える機会 (P102-L3)	<ul style="list-style-type: none"> ・家で飼っているペットの数 ・今日食べたクッキーの数 ・筆箱の中のえんぴつの数 ・夏休みに読んだ本の数 ・「今日の1時間目の社会では, プリントが2枚配られたな。」 ・「とうふ1丁と, うどん3玉を買う。」 ・「米2合に水3カップでたく。」
	「つ」「個」でいろいろなものを数えてみる (P103-L6)	<ul style="list-style-type: none"> ・「うちには1つの犬と二個のねこがいます。」 ・「昨日, 3つの友達といっしょに遊びました。」 ・「新しいノートを4個買いました。」
	それがどんなものであるのか, 話し手はそれをどうとらえているのかという情報 (P104-L2)	<ul style="list-style-type: none"> ・「匹」なら小さい動物 ・「人」なら人間 ・「冊」なら本や雑誌, ノート
	数えられるものがどんなものなのかという情報 (P104-L8)	<ul style="list-style-type: none"> ・動物なのか人間なのか ・大きいのか小さいのか
	身近な数え方の疑問 (P106-L8)	<ul style="list-style-type: none"> ・どれだけ大きな動物になれば「1頭」と数えられるのか ・「一軒」と「1戸」は同じなのか ・500円玉は「1個」なのか「1枚」なのか